

報道関係者各位
プレスリリース

2026 年 6 月 30 日
株式会社タカミヤ

タカミヤ、「秩父宮賜杯 第 58 回全日本大学駅伝対校選手権大会」に協賛
～「建設現場の安全」というタスキを未来へつなぎ、大会を支える学生たちの挑戦を応援～

足場をはじめとする建設業界のプラットフォームとして、業界課題に革新的なソリューションを創造しつづける株式会社タカミヤ（以下タカミヤ、大阪本社：大阪市北区、東京本社：東京都中央区、代表取締役会長兼社長：高宮一雅）は、2026 年 11 月 1 日（日）に開催予定の「秩父宮賜杯 第 58 回全日本大学駅伝対校選手権大会」に協賛いたします。大学駅伝の頂点を目指して挑み続ける学生たちを、タカミヤは今年も力強く応援します。

タカミヤ、「秩父宮賜杯第58回 全日本大学駅伝対校選手権大会」に協賛

- 2026年11月1日(日)午前8時10分スタート(予定)
- 「建設現場の安全」というタスキを未来へつなぎ
- 大会を支える学生たちの挑戦を応援



■協賛の背景とタカミヤの思い

タカミヤは、建設業界のさまざまな課題に対応するため、建設ソリューション「タカミヤプラットフォーム」を展開しています。仮設機材の調達・管理・運用や、デジタル技術を活用した設計・施工支援などを通じて、建設現場の安全性・施工性向上に貢献する、建設業界の“中継所”のような存在を目指しています。

また、全日本大学駅伝で選手たちが一つのタスキを次の走者へ受け渡すように、私たちタカミヤも、建設現場の「安全」というタスキを、お客様とともに次の現場へ、そして次の世代へとつないでいきたいと考えています。

選手たちが最後まで全力で走り抜くように、タカミヤもまた、建設現場での事故を減らし、働く人々が安心して力を発揮できる環境づくりに全力で取り組んでまいります。あわせて、建設業界に残る非効率を解消し、安全性・施工性・生産性の向上に貢献することで、業界全体のより良い未来づくりを支えます。

また、本大会は、運営協力を担う東海学生陸上競技連盟の学生の皆さまをはじめ、大会を支える多くの方々によってつくりあげられています。学生スタッフの皆さまは、選手が安心して競技に臨める環境を整え、大会運営を支える重要な役割を担っています。建設現場を支える企業であるタカミヤは、同じく大会を支える学生の皆さまの姿勢に共感し、その取り組みに敬意を表するとともに、未来を担う若い世代の挑戦を後押ししてまいります。



■ 秩父宮賜杯 第 58 回全日本大学駅伝対校選手権大会 について

全日本大学駅伝は、愛知県名古屋市の「熱田神宮」をスタート、三重県伊勢市の「伊勢神宮」をゴールとする 8 区間 106.8km で競う、“大学駅伝日本一”を決める大会です。1970 年の第 1 回大会以来、半世紀以上にわたり開催されてきた伝統ある競技会で、“学生 3 大駅伝”の一つとして広く知られています。

本大会には、全国 8 地区の代表 17 校、前年大会上位のシード校 8 校、日本学連選抜チーム・東海学連選抜チームの合計 27 チームが参加する予定です。長距離走の強豪校が集結し、熱戦を繰り広げる様子は、多くの人々に感動と勇気を与えています。



第 57 回大会の様子（提供 朝日新聞社）

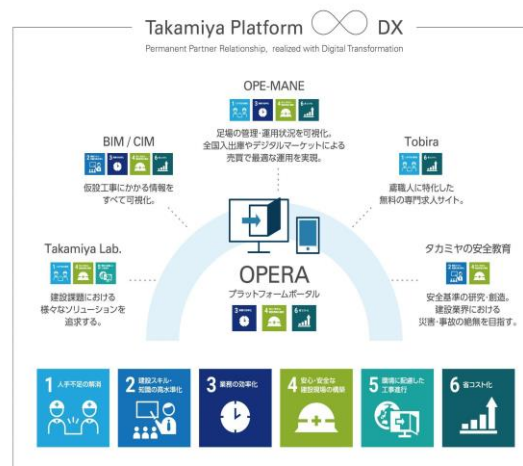
■秩父宮賜杯 第 58 回全日本大学駅伝対校選手権大会 概要

- 開催日時：2026 年 11 月 1 日（日）午前 8 時 10 分スタート（予定）
- コー ス：愛知県・熱田神宮西門前～三重県・伊勢神宮内宮宇治橋前 8 区間 計 106.8km
- 出 場 枠：全国 8 地区の地区選考会を勝ち抜いた 17 校、前年大会上位のシード校 8 校、オープン参加 2 チーム 計 27 チーム（予定）
- 主 催：公益社団法人日本学生陸上競技連合、朝日新聞社、テレビ朝日、メ〜テレ
- 後 援：スポーツ庁、愛知県、三重県、名古屋市、伊勢市、日刊スポーツ新聞社、愛知県商工会議所連合会、三重県商工会議所連合会、一般社団法人中部経済連合会、中部経済同友会、飛島村、弥富市、木曽岬町、桑名市、川越町、四日市市、鈴鹿市、津市、松阪市、明和町、玉城町（予定）
- 運営協力：東海学生陸上競技連盟、一般財団法人愛知陸上競技協会、一般財団法人三重陸上競技協会
- 特別協賛：長谷工グループ

■株式会社タカミヤについて

建設現場で使われる仮設機材をはじめとする、住宅用機材、構造機材、農業用ハウス、防災用ダムなど多彩な製品について、開発・製造から、販売、レンタル、設計、施工までトータルにサービスを提供しています。技術革新を通じて付加価値の高い製品やサービスを生み出し、地下工事から超高層建物、高速道路、橋、農業、自然災害対策分野など、さまざまな「現場」の安全性・施工性を向上させ、業界の発展に貢献しています。

また、建設業の深刻な人手不足・コスト高などの問題に対応するため、建設ソリューション群「タカミヤプラットフォーム」を提供しています。足場等の仮設機材の調達・運用マーケットプレイス提供やデジタル設計支援等のデジタル化にはじまり、各種安全教育サービスまで、多岐にわたるソリューションを統合しています。



社名 : 株式会社タカミヤ
代表 : 高宮 一雅
本社所在地 : 大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 タワーB 27 階
: 東京都中央区日本橋 3-10-5 オンワードパークビルディング 12 階
URL : <https://corp.takamiya.co/>
設立 : 1969 年 6 月 21 日
資本金 : 10 億 5,214 万円
従業員数 : 752 名 (連結従業員数 1,351 名)
事業内容 : 仮設機材の開発、製造、販売及びレンタル、仮設工事の計画、設計、施工

【本件に関する問い合わせ先】

タカミヤ広報事務局 : シェイプウィン株式会社 (担当 : 齊木、李、江原)

03-6427-2298 press-takamiya@shapewin.co.jp